

災害に備えた 福祉避難所簡易チェックリスト(案)

～備えと確認をして憂いを少しでもなくそう～

松阪市

被災後も事業継続していくため 今の施設のリスクを考える(BCP計画中心)

チェック項目	☑	チェック項目	☑
各種ハザードマップでの当該施設の位置は確認されていますか?	<input type="checkbox"/>	食料等備蓄品の在庫、賞味期限の管理は出来ていますか?	<input type="checkbox"/>
災害時、どの業務を優先して継続するか、決めてありますか?	<input type="checkbox"/>	職員の連絡先、役割分担、定期的な訓練は出来ていますか?	<input type="checkbox"/>
ロッカー、棚等の倒壊対策は出来ていますか?	<input type="checkbox"/>	緊急時の関係機関等連絡先は確保、把握していますか?	<input type="checkbox"/>
窓ガラス等の飛散対策は出来ていますか?	<input type="checkbox"/>	施設の平面図、設計書等の情報は容易に持ち出せるようにされていますか?	<input type="checkbox"/>
ライフラインが止まった場合の対策は出来ていますか?(最低3日)	<input type="checkbox"/>	停電に備え、必要なリストは紙ベースで保管されていますか?	<input type="checkbox"/>

「被災後も事業継続していくため今の施設のリスクを考える(BCP計画中心)」の解説(その1)

- 各種ハザードマップでの当該施設の位置は確認されていますか？
→「重ねるハザードマップ」や「松阪市ホームページ」で、最寄りの一般避難所と合わせて確認します。
- 災害時、どの業務を優先して継続するか、決めていますか？
→発災時に利用されている利用者(入所者)の生命維持のために必要な業務を優先すること想定し、優先順位を予め決めていきます。
- ロッカー、棚等の倒壊対策は出来ていますか？
→事務室、居室等にあるロッカー等について、作り付け以外の場合、耐震金具や引っ張り棒で固定するなどの対策をします。
- 窓ガラス等の飛散対策は出来ていますか？
→飛散フィルムファイル、養生テープ等で対策します。

「被災後も事業継続していくため今の施設のリスクを考える(BCP計画中心)」の解説(その2)

- ・ ライフラインが止まった場合の対策は出来ていますか?(最低3日)

→電気であれば太陽光、蓄電装置(資機材)のほか、ガス、水道であれば備蓄品等で、ライフラインの復旧、救助まで持ちこたえられる対応及び備品等のリスト化をします。

- ・ 食料等備蓄品の在庫、賞味期限の管理は出来ていますか?

→利用者(入所者)や職員等の避難のため、どんな備蓄品をどこに、どれだけ備蓄し、食料品であれば賞味期限まで把握、リスト化します。また、最低3日分を備蓄します。

- ・ 職員の連絡先、役割分担、定期的な訓練は出来ていますか?

- ・ 緊急時の関係機関等連絡先は確保、把握していますか?

→発災した場合、どのように安否確認、出動の連絡するのか、出動した後、誰が何の役を担うのかを決め、また、連絡方法の確認を含め、防災訓練等をします。

「被災後も事業継続していくため今の施設のリスクを考える(BCP計画中心)」の解説(その3)

- ・施設の平面図、設計書等の情報は容易に持ち出せるようにされていますか？

→原本でなくとも、コピーやデータベース化し、発災後の安全確認、危険個所の把握、また、福祉避難所開設の際、避難者をどこへ誘導するかなどに用います。

- ・停電に備え、必要なリストは紙ベースで保管されていますか？

→利用者(入所者)のデータを含め、発災後の運営等に必要な情報は、厳重な場所に保管します。また、定期的に更新します。

被災後の運営継続、福祉避難所開設における 確認事項(福祉避難所開設マニュアル中心)

チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>
被災後の運営継続の可否を決めるまでのプロセス(ミッションカード等)はありますか?また、職員への周知はされていますか?	<input type="checkbox"/>
電話等通信手段に異常がある際、複数の通信手段を検討されていますか?(電話、メール等)	<input type="checkbox"/>
ライフラインに異常があった場合、代替機能はありますか?(飲料水、ガスコンロ等)	<input type="checkbox"/>
施設平面図において、避難可能な場所とそうでないところのすみわけは、予めしていますか? また、直接避難者(要配慮者ではない者)が避難された際、どこに誘導しますか?	<input type="checkbox"/>
避難において車で来る場合の駐車不可の場所、出入口、受付、ペット同行、マスコミの対応を想定していますか?	<input type="checkbox"/>
避難者への生活ルールについて、予め明文化されていますか?	<input type="checkbox"/>

「被災後の運営継続、福祉避難所開設における確認事項 (福祉避難所開設マニュアル中心)」の解説(その1)

- ・被災後の運営継続の可否を決めるまでのプロセス(ミッションカード等)はありますか?また、職員への周知はされていますか?

→発災後、誰が一番に駆けつけられるかは分かりません。そのために運営継続の判断など、誰もが同じように動けるよう、分かりやすいプロセスとそのことを周知をします。

- ・電話等通信手段に異常がある際、複数の通信手段を検討されていますか?(電話、メール等)

→電話が不通になった場合、それ以外の方法で連絡を取り合う必要が出てきます。そのことを想定し、無線、SNS等、複数の連絡方法を確保します。

- ・ライフラインに異常があった場合、代替機能はありますか?(飲料水、ガスコンロ等)

→(BCPから再掲)電気であれば太陽光、蓄電装置(資機材)のほか、ガス、水道であれば備蓄品等で、ライフラインの復旧、救助まで持ちこたえられる対応及び備品等のリスト化をします。

「被災後の運営継続、福祉避難所開設における確認事項 (福祉避難所開設マニュアル中心)」の解説(その2)

・施設平面図において、避難可能な場所とそうでないところのすみわけは、予めしていますか?また、直接避難者(要配慮者ではない者)が避難された際、どこに誘導しますか?

→書き込み可の施設平面図を広げ、利用者(入所者)のスペース、職員のスペース(休憩室含む)、備品倉庫等、予め避難スペースとしない場所を考えます。

その際、避難者が車でやってくることも想定し、施設内だけではなく、駐車場、周辺道路も含めてどう整理していくかも併せて考えます。

・避難において車で来る場合の駐車不可の場所、出入口、受付、ペット同行、マスコミの対応を想定していますか?

→救急搬送等車両動線の確保のほか、ペット同行の場合等、様々な場面、その対応を想定(シミュレーション)していきます。

・避難者への生活ルールについて、予め明文化されていますか?

→共同生活を送るうえで守っていただくべきルールを明文化し、掲示することでトラブルや衛生面、プライバシーの確保等を遵守してもらうようにします。